

沼線住民の不平和は爆発した

三電の横暴をこらせと沼線住民同盟組織さる

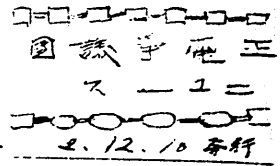


暴力団の逃亡

不当利得で栄華を限りつくした電鉄会社もおこる者久しかうだ
 の通い云義、運動者王子支部員職が問題を機として悪は次第に曝露されること
 に沼線住民の因循と声援は期せずして我々議団に集約して来た
 電料料値下り 電車賃値下り ボロ電車の撤廃等々スロリかニ揚げて町民
 痛手は沼線住民同盟を組織し吾々議団と共に三電会社を糾弾することになっ
 た 見よ!! 醜類王電会社。今更に旦夕に迫る

横暴極まる三電会社をたゞきつみせ

市自治会
 王子支部議団本部
 王子町工友町五の三



九日夜 郊外部全従業員大会は満場一致の
 熱叫裡に奮然と起って共同の敵三電會
 社に闘争の火の夕を切ることになった

郊外部各支部と王子支部議団によって郊外電鉄

王子 玉川 西武 城東 京浜 日蒲の各電鉄会社社長 支配人 室長共は一月三回
 位懇談會の名によりて會合し 各従業員の賃金の引き下げ 待遇の改善等の相談をして若
 し従業員を圧迫してゐるのだ。三電の會社を打ちぬすこととは、他の會社を八雲ノケルことにな
 るのだから全部外部は一丸となりて三電會社にぶつかるとなつたのだ!!

郊外部全従業員大会は左の方途を決定した

(一) 第一回争議資金郊外部全従業員二千名より(一人宛二十錢)徴収し十三日迄争議
 団本部に納入すること

(二) 郊外部各支部より三名の委員をあげり共同闘争委員会を組織し全部外従業員
 を動員して三電争議を應援し郊外電鉄トラストを戦ふこと。

(三) 郊外部各支部の正副支部長によって郊外部常任委員会を組織し常任委員会が
 先頭に起つて三電争議を應援すること

(四) 共同闘争声明書を発表すること 三電会社糾弾決議文を會社にたゞきつりか